

## 中等教育学校の設置について

## 1 中等教育学校の概要や教育内容について

◎開校：令和 4 年 4 月

◎校名：千葉市立稲毛国際中等教育学校

◎これまでの伝統、附属中学校のメリット、国際教養科の教育資産を融合し発展させる  
〈6年間一貫教育のメリット〉

○6年間を一貫して教育することによる効果的な教育カリキュラム編成（発展学習の実施、課題解決型学習の充実、高校入学者選抜に追われずにゆとりを持った学び）

○6年間を通して生徒の状態を把握した丁寧な指導

○6年の異学年との交流による人間性の涵養

〈ハイレベルな国際教育〉

○ネイティブスピーカー単独の授業など高度な英語教育（卒業までに全員が英検  
準 1 級合格を目標）

○全ての生徒に海外研修を実施（世界視野の SDGs リサーチプロジェクトなど）

## (1) 学校像

「地域・世界・未来を切り拓くグローバル・リーダーの育成」

## (2) 育成する生徒像

「高い志を持ち、幅広い教養を身に付け、未来を切り拓いていく生徒」

## (3) 特色ある教育活動

○中高一貫教育の特性を生かした国際教育

○地域や世界の視点に立ち様々な課題を探究する課題発見・解決型学習

○次世代の社会を支える資質・能力を育成する幅広い教養

## 2 大規模改修工事について（開校後～令和 8 年度）

〈大規模改修のポイント〉

生徒が学びやすく、教職員が働きやすい教室配置にする。

## ①校舎改修

→ 床、壁、天井、外壁、機械・電気等の設備の改修

## ②バリアフリー化

→ 段差の解消、エレベーターの設置

③少人数対応教室

→ 空教室を半分に仕切るなど単位制実施に伴う選択科目増加や少人数授業を可能とする教室を設置（生徒が自習等に活用できるスペースとしても活用）

④アクティブラーニンググループの整備

→ 学習の内容に応じて集団での学習やグループ学習が可能となるような広さを変えられる多目的教室を設置

⑤前期課程の給食

→ 給食棟での合同給食に代え、各教室での給食を実施するための設備を整備

※この他、グラウンド整備、魅力的なICT環境整備など

### 3 スケジュール

- 2月26日                   ・中等教育学校に関する説明動画の配信  
                                  (視聴制限は設けず、どなたでも視聴可能)
- 3月3日                    ・「千葉市立中等教育学校設置条例」等が、千葉市議会第1回定例会にて成立
- 4月下旬                 ・中等教育学校基本計画を決定
- 5月～                    ・入学希望者等を対象とした学校説明会  
                                  ・稲毛高等学校・附属中学校在校生保護者向け説明会  
                                  ・地域住民向け説明会
  
- 令和4年4月             ・中等教育学校開校（年次進行で中等教育学校に移行し、令和9年度に6学年全てが中等教育学校の生徒となる）
  
- 開校後～令和8年度     校舎の大規模改修工事を実施予定